

武蔵野音楽大学 Open Campus

音楽総合学科 体験授業 13:10～14:10

7/14 Sun.

作曲コース

低音の魅力！～音楽や映像における役割を探る～

佐藤 誠一（作曲・音楽理論 准教授）

様々な音楽や映像の中で低音（ベース）は一見地味ながらも実はとても重要な働きをしていることが多いのです。授業ではクラシック音楽からポップス、映像音楽や効果音まで見渡し、低音パートの果たす役割と効果を体感しながら一緒に考えてみます。

音楽学コース

西洋音楽史における曲の始まり方と作曲家の戦略

稲田 隆之（音楽学 教授）

西洋音楽史を彩る名曲たちには、印象的に始まる作品が数多くあります。また、序奏で始まる曲や序奏がない曲もあります。実はここに、ジャンルがもつ暗黙のルールや、想定される聴き方の違いが関係しています。作曲家はそれらを考慮しながら、戦略的に曲を始めるのです。本日は曲の冒頭に注目して、西洋音楽史を見つめ直してみます。

音楽教育コース

オルフ楽器を体験してみよう

佐藤 恩実（音楽教育 講師）

オルフ楽器は、ドイツの作曲家カール・オルフが考えた音楽教育に用いる楽器です。誰でも容易に演奏できる、優しい音色の木琴や鉄琴に触れながら、オルフの音楽教育の考え方を学びます。

アートマネジメントコース

劇場・ホールについて知る

赤木 舞（アートマネジメント 准教授）

音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など、様々なジャンルの公演が行われる劇場・ホールは、単なる鑑賞や発表の場だけではなく、地域において重要な役割を果たしています。アートマネジメントの視点から劇場・ホール歴史の変遷を振り返り、社会的役割について考えます。